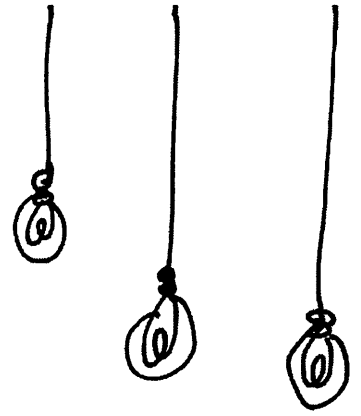


球体エジソンについて



はじめに

オンライン書店の需要増加や電子書籍の普及によって、最近閉店してしまう本屋が増えています。

そこで本屋を「本を買うだけの場所」ではなく

「この書店に行きたい!」と思ってもらえるような場所にしたいと考えました。

今回、ショートショートに特化した本屋をイメージした企画展示をさせていただきます。

コンセプトは夜の飲み屋街。ふらっと立ち寄れる、非日常的な空間をお楽しみください。

ショートショートとは

文字通り小説の中でも特に短い作品のことを指します。

短編小説よりも短いショートショートはアイデアに優れており、

SF、ミステリー要素が強く意外な結末を楽しむことができます。

扱う作家

星新一「ポッコちゃん (1971, 新潮社)」、「ノックの音が (1972, 講談社)」

都築道夫「阿蘭陀すてれん (2004, 筑摩書房)」、「悪魔はあくまで悪魔である (2004, 筑摩書房)」

阿刀田高「食べられた男 (2008, 講談社)」、「冷蔵庫より愛をこめて (1981, 講談社)」

フレドリック・ブラウン「さあ、気ちがいになりなさい (2016, 早川書房)」、「まっ白な嘘 (1962, 東京創元社)」

0・ヘンリー「賢者のおくりもの (2014, 新潮社)」、「魔が差したパン (2015, 新潮社)」

店名の由来

エジソンが発明した電球「エジソン球」からヒントを得て名付けました。